

令和 3 年 度

生駒市病院事業会計決算書

生 駒 市

目 次

I 生駒市病院事業報告書

1	概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	建設改良費の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3	業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4	会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6

II 決 算 書 類

1	生駒市病院事業決算報告書・・・・・・・・	8
2	生駒市病院事業損益計算書・・・・・・・・	1 2
3	生駒市病院事業欠損金計算書・・・・・・・・	1 3
4	生駒市病院事業欠損金処理計算書・・・・・・・・	1 3
5	生駒市病院事業貸借対照表・・・・・・・・	1 4
6	注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 6

III 決 算 附 属 書 類

1	キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・	1 9
2	収益費用明細書・・・・・・・・・・・・・・・・	2 0
3	固定資産明細書・・・・・・・・・・・・・・・・	2 3
4	企業債明細書・・・・・・・・・・・・・・・・	2 4
5	借入金明細書・・・・・・・・・・・・・・・・	2 5

IV 公営企業の経営の健全化

1	資金不足比率・・・・・・・・・・・・・・・・	2 7
---	------------------------	-----

I 生駒市病院事業報告書

令和３年度生駒市病院事業報告書

１ 概 況

（１） 総括事項

病院事業では、市民のみなさまの健康保持に必要な医療を提供するとともに、地域医療を充実させるため、平成２７年６月に生駒市立病院を開院し、さまざまな取り組みをおこなってきました。

令和３年度の新型コロナウイルス感染症に対する取組としまして、昨年度から引き続き、帰国者・接触者外来として検査・診療を実施するとともに、重点医療機関として、陽性患者及び疑似症患者の入院受入の体制を整備しました。さらに新型コロナワクチンの個別接種を行いました。

また、小児科常勤医師の増員により、令和３年１０月から奈良県の小児科病院輪番体制に参加することが出来ました。

生駒市病院事業推進委員会の答申を受け、令和３年度生駒市立病院の管理運営に関する年度協定書を締結しました。この年度協定書に基づき、指定管理者負担金として２６６,００７,２３４円を収入しています。

また、令和３年度の建設改良事業としまして、病室（個室６室）の陰圧化の改修工事を施工し、令和３年１２月に完成しました。昨年度施工した６室と合せて、陰圧化対応の個室病室は１２室となりました。

ア 業務概要

入院延患者数は３８,９２０人で、１日平均入院患者数は１０６.６人となりました。

外来延患者数は１０３,０１１人で、１日平均外来患者数は２８２.２人となりました。

イ 収益的収支の状況（税抜き表示）

医業収益として市立病院の文書等交付手数料及び救急告示病院等に係る一般会計負担金、医業外収益として新型コロナウイルス感染症等に係る一般会計補助金、病床割等に係る一般会計負担金、指定管理者負担金及び長期前受金戻入等の総額２,１１９,５４１,２８９円を計上しました。

医業費用として病院用地に係る賃借料、新型コロナウイルス感染症等に係る交付金、文書等交付手数料徴収委託料等の経費、給与費及び減価償却費、医業外費用として企業債等に係る支払利息等の総額２,０３７,２７８,７７１円を計上しました。

この結果、当年度純利益は８２,２６２,５１８円となりました。

ウ 資本的収支の状況（税込み表示）

資本的収入につきましては、病室空調設備改修工事に係る一般会計補助金、企業債の元金償還に係る一般会計負担金及び一般会計からの長期借入金の総額６０９,６９８,０３７円を計上しました。

資本的支出につきましては、病室空調設備改修工事に係る建設改良費、企業債償還金の総額１,０１４,２５７,６１０円を計上しました。

エ 新型コロナウイルス感染症に係る補助金について

奈良県の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金につきましては、一般会計、病院事業会計（医業外収益の一般会計補助金）を経て、全額、指定管理者に交付金として支出しました。

内 訳	金額（単位：円）
帰国者・接触者外来等設備整備事業	730,000
感染症検査機関等設備整備事業	5,162,000
重点医療機関設備整備事業	3,300,000
重点医療機関体制整備事業（病床確保）	1,519,083,000
ワクチン個別接種促進支援金	23,599,630
計	1,551,874,630

また、資金的収入の一般会計補助金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金及びふるさと生駒応援基金繰入金）26,408,000円を財源として、病室空調設備改修工事に係る建設改良費を支出しています。

今後も、市民のみなさまが安全に、そして安心して暮らしていけるように、質の高い医療の提供の推進に努めます。

（２） 経営指標に関する事項

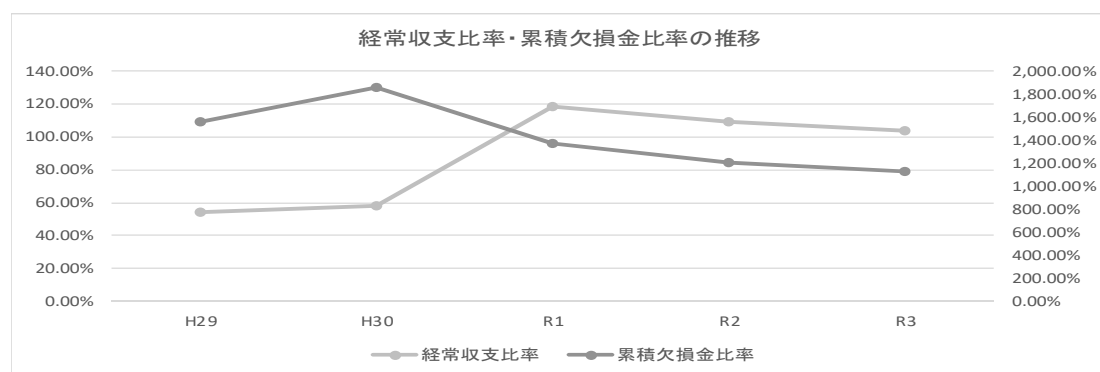
令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、病床割の単価変更による医業外収益の減少などにより前年度比5.29ポイント減の104.04%となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、医業収益に対する累積欠損金の状況を示す累積欠損金比率は、前年度比69.83ポイント減の1,134.01%となり、高い比率となっていますが、指定管理者負担金を収入した令和元年度以降、数値は改善しています。

病院の施設が有効に活用されているかを示す病床利用率につきましては、新型コロナウイルス感染症対応病床の確保のために空床とした病床があることから前年度比0.53ポイント減の50.78%となっています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比4.4ポイント増の30.53%となりました。

【経営指標の推移】

	H29	H30	R1	R2	R3
経常収支比率	54.45%	58.44%	118.40%	109.33%	104.04%
累積欠損金比率	1,555.97%	1,857.80%	1,372.99%	1,203.84%	1,134.01%
病床利用率	57.27%	61.52%	55.77%	51.31%	50.78%
有形固定資産減価償却率	12.75%	17.24%	21.69%	26.13%	30.53%



(3) 議会議決等事項

議案等番号	議 決 等 年 月 日	事 項
議案第 36 号	令 和 3 年 4 月 2 7 日	令和3年度生駒市病院事業会計補正予算(第1回)
議案第 44 号	令 和 3 年 6 月 2 日	生駒市病院事業推進委員会委員の任命について
議案第 58 号	令 和 3 年 9 月 2 日	生駒市病院事業推進委員会委員の委嘱及び任命について
議案第 52 号	令 和 3 年 9 月 2 9 日	令和3年度生駒市病院事業会計補正予算(第2回)
議案第 66 号	令 和 3 年 9 月 2 9 日	令和2年度生駒市病院事業会計決算の認定について
報告第 12 号	令 和 3 年 9 月 2 9 日	令和2年度決算に基づく生駒市資金不足比率の報告について
議案第 76 号	令 和 3 年 1 2 月 2 1 日	令和3年度生駒市病院事業会計補正予算(第3回)
議案第 9 号	令 和 4 年 3 月 2 4 日	令和4年度生駒市病院事業会計予算

(4) 行政官庁許認可事項

申 請 年 月 日	申 請 先	件 名	許 可 等 年 月 日
令 和 4 年 2 月 1 8 日	奈良県知事	病院開設許可事項変更許可申請書 (帰国者・接触者外来患者用待合 スペースの設置に係る申請)	令 和 4 年 3 月 2 日

(5) 職員に関する事項

職員数

(単位 人)

	事務職員	技術職員	合 計
令和4年3月31日 現在職員数	1	—	1

2 建設改良費の概要

(1) 新設改良費

(消費税及び地方消費税込み)

科 目	件 名	当年度支払額(円)	契 約 日
委 託 料	生駒市立病院病室空調設備改修工事設計業務	1,599,400	令和3年6月2日
	生駒市立病院病室空調設備改修工事監理業務	499,400	令和3年10月25日
工 事 請 負 費	生駒市立病院病室空調設備改修工事	26,950,000	令和3年10月18日
新 設 改 良 費 合 計		29,048,800	
建 設 改 良 費 合 計		29,048,800	

3 業 務

(1) 業務量

ア 許可病床数

一般病床 210床

イ 診療科目

16診療科 内科、消化器内科、循環器内科、外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、小児科、腎臓泌尿器科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科、血管外科、皮膚科

ウ 入院及び外来の状況

入院患者数

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
延べ人数	38,920	39,328	△ 408
1日平均患者数	106.6	107.7	△ 1.1

外来患者数

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
延べ人数	103,011	73,551	29,460
1日平均患者数	282.2	201.5	80.7

(2) 事業収益・事業費用に関する事項

本年度中における事業収益及び事業費用は次のとおりである。

ア 事業収益

(消費税及び地方消費税抜き)

区 分	令和3年度 (A)		令和2年度 (B)		増減率
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	$\frac{(A)-(B)}{(B)}$ (%)
1 医 業 収 益	79,087,055	3.7	81,332,961	6.3	△ 2.8
(1) その他医業収益	79,087,055	3.7	81,332,961	6.3	△ 2.8
2 医 業 外 収 益	2,040,454,234	96.3	1,152,741,936	90.0	77.0
(1) 受取利息配当金	1,609	-	2,718	-	△ 40.8
(2) 他会計補助金	1,554,478,783	73.3	643,636,290	50.2	141.5
(3) 補助金	1,020,000	-	-	-	皆増
(4) 負担金交付金	388,118,699	18.3	391,585,372	30.6	△ 0.9
(5) 長期前受金戻入	96,812,273	4.6	94,652,285	7.4	2.3
(6) 雑 収 益	22,870	-	22,865,271	1.8	△ 99.9
3 特 別 利 益	-	-	47,115,356	3.7	皆減
合 計	2,119,541,289	100.0	1,281,190,253	100.0	65.4

イ 事業費用

(消費税及び地方消費税抜き)

区 分	令和3年度 (A)		令和2年度 (B)		増減率
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	$\frac{(A)-(B)}{(B)}$ (%)
1 医 業 費 用	2,020,938,383	99.2	1,116,196,858	98.0	81.1
(1) 給 与 費	11,386,847	0.6	17,384,991	1.5	△ 34.5
(2) 経 費	1,623,215,417	79.7	712,843,504	62.6	127.7
(3) 減 価 償 却 費	386,336,119	19.0	385,968,363	33.9	0.1
2 医 業 外 費 用	16,340,388	0.8	12,579,499	1.1	29.9
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	9,550,041	0.5	12,579,499	1.1	△ 24.1
(2) 雑 支 出	6,790,347	0.3	-	-	皆増
3 特 別 損 失	-	-	9,631,090	0.8	皆減
合 計	2,037,278,771	100.0	1,138,407,447	100.0	79.0

※表中の比率については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比率において合計と内訳の計が一致しない場合があります。

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

本年度の重要契約は次のとおりです。(1件2,000万円以上の工事請負費)

契 約 日	契約金額 (円) (消費税及び地方消費税込み)	契 約 内 容	契 約 先
令和3年10月18日	26,950,000	生駒市立病院病室 空調設備改修工事	株式会社奥村組 奈良支店

(2) 企業債、長期借入金及び一時借入金の概要

ア 企 業 債

前年度末残高		3,616,661,764円
本年度借入高		0円
本年度償還高		985,208,810円
本年度末残高		2,631,452,954円

イ 長期借入金

前年度末残高		2,864,147,888円
本年度借入高		340,000,000円
本年度償還高		0円
本年度末残高		3,204,402,651円

※ 本年度末残高3,204,402,651円のうち、254,763円は令和2年度の未払利息を長期借入金元金に組み入れたものであり、新たに借入れたものではありません。

ウ 一時借入金

本年度中における一時借入金はありません。

Ⅱ 決 算 書 類

決 算 書 類 の 見 方

企業会計は本来決算主義によるものですが、公営企業会計については、官公庁会計と同様に予算制度をも併せて採用しており、そのため、予算と決算の双方を重視するという立場から、決算書類としては予算と比較した決算報告書のほか、損益計算書、貸借対照表などの財務諸表を中心書類として作成されています。また、消費税及び地方消費税については、税込み処理、税抜き処理おのこの方法により計数を取扱いながら、消費税及び地方消費税の納税計算とも関連して決算書類を作成することとなるので、その取扱いは以下のように表示することとなります。

1 決算報告書（消費税及び地方消費税込み）

予算と対比してその執行状況を明らかにする必要があるため、予算額が消費税及び地方消費税込みであるので「決算額」についても消費税及び地方消費税込みで表示しました。ただし、損益計算書、貸借対照表とも対比できるように、備考欄に消費税及び地方消費税の金額を記載しています。

2 損益計算書（消費税及び地方消費税抜き）

企業の実質的な経営成績を明らかにするものであるため、消費税及び地方消費税抜きの金額で表示しています。

3 欠損金計算書・欠損金処理計算書（消費税及び地方消費税抜き）

貸借対照表に記載されている資本金及び剰余金の変化及び処分について記載するものであるため、貸借対照表と同様に消費税及び地方消費税抜きの金額で表示しています。

4 貸借対照表（消費税及び地方消費税抜き）

年度末における財政状態を明らかにするものであるため、消費税及び地方消費税抜きの金額で表示しています。

1 令和3年度生駒市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の 規定による支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	円 603,301,000	円 1,648,512,000	円 0
第1項 医業収益	88,163,000	0	0
第2項 医業外収益	515,138,000	1,648,512,000	0

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企 業法第24 条第3項の 規定による 支出額
第1款 病院事業費	円 547,401,000	円 1,651,959,000	円 0	円 0	円 0
第1項 医業費用	493,602,000	1,651,959,000	0	0	0
第2項 医業外費用	52,799,000	0	0	0	0
第3項 予 備 費	1,000,000	0	0	0	0

病院事業決算報告書

額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (決算額のうち、仮受消費税及び地方消費税)
合 計			
円 2,251,813,000	円 2,144,768,740	円 △107,044,260	円 25,249,422
88,163,000	80,154,005	△8,008,995	1,066,950
2,163,650,000	2,064,614,735	△99,035,265	24,182,472

額			決 算 額	地方公営企 業法第26 条第2項の 規定による 繰越額	不 用 額	備 考 (決算額のうち、仮払 消費税及び地方消費税)
小 計	地方公営企 業法第26 条第2項の 規定による 繰越額	合 計				
円 2,199,360,000	円 0	円 2,199,360,000	円 2,071,504,211	円 0	円 127,855,789	円 1,279,687
2,145,561,000	0	2,145,561,000	2,022,218,070	0	123,342,930	1,279,687
52,799,000	0	52,799,000	49,286,141	0	3,512,859	
1,000,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額に 係る財源充当額	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額
第1款 資本的収入	円 583,291,000	円 29,599,000	円 612,890,000	円 0	円 0
第1項 補助金	0	29,599,000	29,599,000	0	0
第2項 負担金交付金	243,291,000	0	243,291,000	0	0
第3項 他会計からの 長期借入金	340,000,000	0	340,000,000	0	0

支 出

区 分	予 算						
	当初予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費通 次繰越額
第1款 資本的支出	円 986,209,000	円 29,599,000	円 0	円 0	円 1,015,808,000	円 0	円 0
第1項 建設改良費	0	29,599,000	0	0	29,599,000	0	0
第2項 企業債償還金	985,209,000	0	0	0	985,209,000	0	0
第3項 予 備 費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額404,559,573円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額49,835,234円で補填した。

額			
合 計	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考 (決算額のうち、仮受消費税 及び地方消費税)
円 612,890,000	円 609,698,037	円 △3,191,963	円
29,599,000	26,408,000	△3,191,000	
243,291,000	243,290,037	△963	
340,000,000	340,000,000	0	

額		翌年度繰越額				
合 計	決 算 額	地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費通次 繰越額	合 計	不 用 額	備 考 (決算額のうち、仮払消 費税及び地方消費税)
円 1,015,808,000	円 1,014,257,610	円 0	円 0	円 0	円 1,550,390	円 2,640,800
29,599,000	29,048,800	0	0	0	550,200	2,640,800
985,209,000	985,208,810	0	0	0	190	
1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	

4,594,200円、当年度分損益勘定留保資金289,523,846円、過年度分利益剰余金60,606,293円及び当年度分利益剰余金

2 令和3年度生駒市病院事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1 医業収益

(1) その他医業収益	79,087,055	79,087,055
-------------	------------	------------

2 医業費用

(1) 給与費	11,386,847	
(2) 経費	1,623,215,417	
(3) 減価償却費	386,336,119	2,020,938,383

医業損失

1,941,851,328

3 医業外収益

(1) 受取利息配当金	1,609	
(2) 他会計補助金	1,554,478,783	
(3) 補助金	1,020,000	
(4) 負担金交付金	388,118,699	
(5) 長期前受金戻入	96,812,273	
(6) 雑収益	22,870	2,040,454,234

4 医業外費用

(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	9,550,041		
(2) 雑支出	6,790,347	16,340,388	2,024,113,846

経常利益

82,262,518

当年度純利益

82,262,518

前年度繰越欠損金

979,117,151

当年度未処理欠損金

896,854,633

3 令和3年度生駒市病院事業欠損金計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	欠 損 金					資本合計
		資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金		
		補 助 金	他会計負担金	資本剰余金計合	未処分利益剰余金	利益剰余金計合	
前年度末残高	200,000,000	0	0	0	△979,117,151	△979,117,151	△779,117,151
前年度処理額	0	0	0	0	0	0	0
処理後残高	200,000,000	0	0	0	繰越欠損金 △979,117,151	△979,117,151	△779,117,151
当年度変動額	0	0	0	0	82,262,518	82,262,518	82,262,518
当年度純利益	0	0	0	0	82,262,518	82,262,518	82,262,518
当年度末残高	200,000,000	0	0	0	当年度未処理欠損金 △896,854,633	△896,854,633	△696,854,633

4 令和3年度生駒市病院事業欠損金処理計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金	備考
当年度末残高	200,000,000	0	△896,854,633	
議会の議決による処理額	0	0	0	
処理後残高	200,000,000	0	(繰越欠損金) △896,854,633	

5 令和3年度生駒市病院事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 建 物	4,933,199,570	
減価償却累計額	<u>△1,056,419,937</u>	3,876,779,633
ロ 建物附属設備	3,653,615,671	
減価償却累計額	<u>△1,562,870,781</u>	2,090,744,890
ハ 工具器具及び備品	7,989,000	
減価償却累計額	<u>△4,955,925</u>	3,033,075

有形固定資産合計 5,970,557,598

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 水道施設利用権	<u>5,188,363</u>	
無形固定資産合計		<u>5,188,363</u>

固定資産合計 5,975,745,961

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金	83,817,056
(2) 未 収 金	<u>782,581,588</u>

流動資産合計 866,398,644

資 産 合 計 6,842,144,605

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債	1,649,110,858	
(2) 他 会 計 借 入 金		
イ 建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金	3,052,324,000	
ロ その他長期借入金	<u>152,078,651</u>	
他 会 計 借 入 金 合 計		<u>3,204,402,651</u>
固 定 負 債 合 計		4,853,513,509

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債	982,342,096	
(2) 未 払 金	813,972,408	
(3) 引 当 金	1,302,549	
(4) そ の 他 流 動 負 債	<u>200,000</u>	
流 動 負 債 合 計		1,797,817,053

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	1,534,215,444	
(2) 長期前受金収益化累計額	<u>△646,546,768</u>	
繰 延 収 益 合 計		887,668,676
負 債 合 計		<u>7,538,999,238</u>

資 本 の 部

6 資 本 金

200,000,000

7 剰 余 金

(1) 利 益 剰 余 金		
イ 当年度未処理欠損金	<u>896,854,633</u>	
利 益 剰 余 金 合 計		<u>△896,854,633</u>
剰 余 金 合 計		<u>△896,854,633</u>
資 本 合 計		<u>△696,854,633</u>
負 債 ・ 資 本 合 計		<u><u>6,842,144,605</u></u>

6 注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	29年
----	-----

建物附属設備	6～17年
--------	-------

工具器具及び備品	5～10年
----------	-------

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

施設利用権	15年
-------	-----

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

「生駒市職員退職給与基金の設置、管理及び処分に関する条例」に基づく退職給与基金積立負担金を除き、追加的負担が生じないため、計上していません。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

翌年度6月の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支払に備えるため、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上しています。

II 貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は646,224,408円です。

Ⅲ その他の注記

1 仕入控除税額の計算方法

令和3年度は、基準期間（令和元年度）における課税売上高が5,000万円を超えたこと、また、課税売上割合が95%以上及び特定収入割合が5%を超えていることから、全額控除方式により仕入控除税額を計算しています。

収益的収入における他会計補助金及び県補助金については、消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額に相当する額を減額して収入しています。なお、県補助金1,020,000円のうち、新人看護職員研修事業補助金637,000円については、消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額に相当する額を減額していない額での収入となることから、次年度に相当額を返納することとしています。

また、資本的収入における他会計補助金26,408,000円は、充当する資本的支出における建設改良費29,048,800円に係る消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額に相当する額を減額して収入しています。

- (1) 特定収入をもってまかなわれた収益的支出に係る控除できなかった仕入れ税額を雑支出として費用化
- (2) 特定収入をもってまかなわれた資本的支出に係る控除できなかった仕入れ税額を長期前受金と相殺

2 特定収入の使途

(1) 収益的収入

医業収益及び医業外収益における一般会計負担金214,577,492円は、

- ①災害時医療提供体制整備に係る備消耗品費（課税仕入れ）に250,555円（特定収入）、
 - ②企業債利息に2,338,937円（特定収入以外）、
 - ③修繕費等（課税仕入れ）に3,043,557円（特定収入）、給与費等の不課税仕入れ等に73,032,904円（特定収入以外）、
 - ④企業債償還金（課税仕入れ）に135,153,165円（特定収入）、企業債償還金（不課税仕入れ等）に758,374円（特定収入以外）
- をそれぞれ充当しました。

(2) 資本的収入

他会計負担金 243,290,037 円は、企業債償還金（課税仕入れ）に 241,783,903 円（特定収入）、企業債償還金（不課税仕入れ等）に 1,506,134 円（特定収入以外）を充当しました。

Ⅲ 決 算 附 属 書 類

1 令和3年度生駒市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	82,262,518
減価償却費	386,336,119
賞与引当金の増減額（△は減少）	528,792
長期前受金戻入額	△96,812,273
受取利息及び配当金	△1,609
支払利息及び企業債取扱諸費	9,550,041
未収金の増減額（△は増加）	△420,855,487
未払金の増減額（△は減少）	446,568,624
小計	407,576,725
利息及び配当金の受取額	1,609
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△9,295,278
業務活動によるキャッシュ・フロー	398,283,056

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△26,408,000
補助金、負担金等による収入	258,059,248
投資活動によるキャッシュ・フロー	231,651,248

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△985,208,810
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	340,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△645,208,810
資金増減額	△15,274,506
資金期首残高	99,091,562
資金期末残高	83,817,056

2 令和3年度生駒市病院事業会計収益費用明細書

(1) 収益的収入

(消費税及び地方消費税抜き)

款	項	目	節	金 額(円)	備 考
病院事業収	業 益			2,119,541,289	
	医 業 収 益			79,087,055	
		そ の 他 医 業 収 益		79,087,055	
			手 数 料	10,716,500	
			一 般 会 計 負 担 金	68,283,555	
			雑 収 益	87,000	
	医 業 外 収 益			2,040,454,234	
		受 取 利 息 配 当 金		1,609	
			預 金 利 息	1,609	
		他 会 計 補 助 金		1,554,478,783	
			一 般 会 計 補 助 金	1,554,478,783	
		補 助 金		1,020,000	
			県 補 助 金	1,020,000	
		負 担 金 交 付 金		388,118,699	
			一 般 会 計 負 担 金	146,293,937	
			指定管理者負担金	241,824,762	
		長期前受金 戻 入		96,812,273	
			長 期 前 受 金 戻 入	96,812,273	
		雑 収 益		22,870	
			そ の 他 雑 収 益	22,870	

(2) 収益的支出

(消費税及び地方消費税抜き)

款	項	目	節	金 額(円)	備 考
病院事業費				2,037,278,771	
	医 業 費 用			2,020,938,383	
		給 与 費		11,386,847	
			給 料	4,582,800	予算額 9,425,000円
			職 員 手 当 等	3,564,582	予算額 6,204,000円
			賞与引当金繰入額	1,088,487	予算額 1,457,000円
			法 定 福 利 費	1,766,916	予算額 3,495,000円
			法定福利費引当金繰入額	214,062	予算額 295,000円
			報 酬	170,000	
		経 費		1,623,215,417	
			報 償 費	174,000	
			旅 費 交 通 費	10,555	
			備 消 耗 品 費	676,135	
			食 糧 費	5,112	
			修 繕 費	600,000	
			保 険 料	256,801	
			賃 借 料	54,339,424	
			通 信 運 搬 費	10,537	
			交 付 金	1,555,469,578	
			委 託 料	11,284,775	
			負 担 金	158,800	
			手 数 料	560	
			退職給与基金 積立負担金	229,140	
		減価償却費		386,336,119	
			有形固定資産 減価償却費	385,520,126	
			無形固定資産 減価償却費	815,993	

款	項	目	節	金 額(円)	備 考
	医業外費用			16,340,388	
		支払利息及び 企業債取扱諸費		9,550,041	
			企 業 債 利 息	9,488,398	
			長期借入金利息	61,643	
		雑 支 出		6,790,347	
			そ の 他 雑 支 出	6,790,347	

3 固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
建物	4,920,349,350	12,850,220	0	4,933,199,570	155,092,200	0	1,056,419,937	3,876,779,633	
建物附属設備	3,640,057,891	13,557,780	0	3,653,615,671	229,739,426	0	1,562,870,781	2,090,744,890	
工具器具及び備品	7,989,000	0	0	7,989,000	688,500	0	4,955,925	3,033,075	
合計	8,568,396,241	26,408,000	0	8,594,804,241	385,520,126	0	2,624,246,643	5,970,557,598	

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
ソフトウェア	179,502	0	0	179,502	0	
水道施設利用権	5,824,854	0	0	636,491	5,188,363	
合計	6,004,356	0	0	815,993	5,188,363	

4 企業債明細書

借入先	発行年月日 年月日	発行総額 円	償還高		未償還残高	利率 %	償還終期 令和 年 月 日	備考
			当年度償還高 円	償還高累計 円				
京都中央信用金庫	平成23. 11. 1	12,400,000	688,904	12,400,000	0	0.710	3.5.31	
奈良信用金庫	平成24. 3.15	19,600,000	2,177,792	19,600,000	0	0.580	3.11.30	
大和信用金庫	平成25. 3.25	74,900,000	8,322,222	66,577,776	8,322,224	0.395	4.11.30	
奈良信用金庫	平成25. 9.20	977,700,000	108,633,332	814,749,990	162,950,010	0.345	5.5.31	
大和信用金庫	平成26. 3.28	32,500,000	3,611,110	25,277,770	7,222,230	0.375	5.11.30	
京都中央信用金庫	平成26.10.27	3,675,000,000	408,333,332	2,654,166,658	1,020,833,342	0.300	6.5.31	
奈良信用金庫	平成27. 3.25	1,000,000,000	111,111,110	666,666,660	333,333,340	0.225	6.11.30	
京都銀行	平成27. 3.25	1,000,000,000	111,111,110	666,666,660	333,333,340	0.265	6.11.30	
京都中央信用金庫	平成27. 3.25	1,046,400,000	116,266,666	697,599,996	348,800,004	0.300	6.11.30	
奈良信用金庫	平成27. 6.15	1,058,700,000	111,442,104	668,652,624	390,047,376	0.255	7.5.31	
地方公共団体 金融機構	平成30. 3.26	5,300,000	588,888	1,766,672	3,533,328	0.010	10.3.20	
地方公共団体 金融機構	平成31. 3.28	2,700,000	300,000	600,000	2,100,000	0.010	11.3.20	
地方公共団体 金融機構	令和 2. 3.30	1,900,000	211,120	211,120	1,688,880	0.003	12.3.20	
地方公共団体 金融機構	令和 2. 6. 4	21,700,000	2,411,120	2,411,120	19,288,880	0.005	12.3.20	
計		8,928,800,000	985,208,810	6,297,347,046	2,631,452,954			

5 借 入 金 明 細 書

種 類	借 入 先	借 入 年 月 日 年 月 日	借 入 総 額	期 首 残 高	当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	未 償 還 残 高	利 率	償 還 終 期 令和 年 月 日
建設改良等の財源に充てるための長期借入金	一 般 会 計	平成23. 1.11	4,797,000	4,797,000	0	0	4,797,000	0.002	16.3.31
	一 般 会 計	平成23. 5.10	6,298,000	6,298,000	0	0	6,298,000	0.002	16.3.31
	一 般 会 計	平成23. 6.27	15,805,000	15,805,000	0	0	15,805,000	0.002	16.3.31
	一 般 会 計	平成26.11.28	49,000,000	49,000,000	0	0	49,000,000	0.002	17.3.31
	一 般 会 計	平成27. 5.29	66,424,000	66,424,000	0	0	66,424,000	0.002	17.3.31
	一 般 会 計	平成27.11.25	80,000,000	80,000,000	0	0	80,000,000	0.002	17.3.31
	一 般 会 計	令和元. 5.24	200,000,000	200,000,000	0	0	200,000,000	0.002	14.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	110,000,000	110,000,000	0	0	110,000,000	0.002	8.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	200,000,000	200,000,000	0	0	200,000,000	0.002	9.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	160,000,000	160,000,000	0	0	160,000,000	0.002	9.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	200,000,000	200,000,000	0	0	200,000,000	0.002	10.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	480,000,000	480,000,000	0	0	480,000,000	0.002	11.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	200,000,000	200,000,000	0	0	200,000,000	0.002	12.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	450,000,000	450,000,000	0	0	450,000,000	0.002	13.3.31
	一 般 会 計	令和元.11.25	150,000,000	150,000,000	0	0	150,000,000	0.002	14.3.31
	一 般 会 計	令和 2. 5.25	200,000,000	200,000,000	0	0	200,000,000	0.002	15.3.31
その他の長期借入金	一 般 会 計	令和 2.11.25	140,000,000	140,000,000	0	0	140,000,000	0.002	15.3.31
	一 般 会 計	令和 3. 5.25	200,000,000	0	200,000,000	0	200,000,000	0.002	16.3.31
	一 般 会 計	令和 3.11.25	140,000,000	0	140,000,000	0	140,000,000	0.002	17.3.31
	小 計		3,052,324,000	2,712,324,000	340,000,000	0	3,052,324,000		
	一 般 会 計	平成23. 1.11	261,000	312,405	510	0	312,915	0.002	16.3.31
	一 般 会 計	平成23. 5.10	0	60,072	635	0	60,707	0.002	16.3.31
	一 般 会 計	平成23. 6.27	4,342,000	4,529,106	2,033	0	4,531,139	0.002	16.3.31
	一 般 会 計	平成24. 3.15	1,520,000	1,532,016	153	0	1,532,169	0.002	16.3.31
	一 般 会 計	平成26.11.28	41,000,000	41,266,651	9,026	0	41,275,677	0.002	17.3.31
	一 般 会 計	平成27. 5.29	3,576,000	3,730,937	7,015	0	3,737,952	0.002	17.3.31
	一 般 会 計	平成27.11.25	100,000,000	100,233,737	18,023	0	100,251,810	0.002	17.3.31
	一 般 会 計	令和元. 5.24	0	17,095	20,001	0	37,096	0.002	14.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	0	8,347	11,000	0	19,347	0.002	8.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	0	15,178	20,001	0	35,179	0.002	9.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	0	12,142	16,001	0	28,143	0.002	9.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	0	15,178	20,001	0	35,179	0.002	10.3.31
※利率は毎年度見直しを行い、元利一括償還とします。	一 般 会 計	令和元. 6.28	0	36,427	48,003	0	84,430	0.002	11.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	0	15,178	20,001	0	35,179	0.002	12.3.31
	一 般 会 計	令和元. 6.28	0	34,150	45,003	0	79,153	0.002	13.3.31
	一 般 会 計	令和元.11.25	0	5,219	15,000	0	20,219	0.002	14.3.31
	一 般 会 計	令和 2. 5.25	0	0	1,391	0	1,391	0.002	15.3.31
	一 般 会 計	令和 2.11.25	0	0	966	0	966	0.002	15.3.31
	小 計		150,699,000	151,823,888	254,763	0	152,078,651		
	合 計		3,203,023,000	2,864,147,888	340,254,763	0	3,204,402,651		

IV 公営企業の経営の健全化

1 資 金 不 足 比 率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第2項に基づく資金不足比率は、以下のとおりとなりました。

病院事業	－ %
------	-----

資金不足比率とは事業の規模に対する資金不足額の比率のことで、政令で定める公営企業の経営健全化基準は20.0%となっています。生駒市病院事業では資金不足額が生じなかったため、資金不足比率は「－%」と表示しています。

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額}}{\text{事業の規模}}$$

	資金不足額（注②）	事業の規模（注③）
病院事業（注①）	－ 千円	5,724,640 千円

*注① 病院事業は、地方公営企業法適用事業です。

*注② 資金不足額＝（流動負債の額－控除企業債等－控除未払金等－控除額－PFI建設事業費等）＋算入地方債の現在高－（流動資産の額－控除財源－控除額）

*注③ 事業の規模＝ 医業収益の額(指定管理者の医業収益を含む)

